

キラリ通信

鹿屋市立西原小学校
令和2年7月30日発行
No.2



西原小学校では、今年度から「自己を見つめ、他者のよさに気付き、互いに認め励まし合う子どもの育成」を目指し、子どもたちの「心の教育」をテーマに研究をしています。そこで、本校での研究の様子や取組を紹介し、子どもたちのキラリと輝く言葉や行動を取り上げる「キラリ通信」を年7回発行することにしました。学校と家庭が協力し合い、思いを伝え合うことができる通信にしていきたいと考えています。

第2号では、学校での授業を通した具体的取組を紹介します。

〈6年生 道徳〉

主題名「思いやりの心」

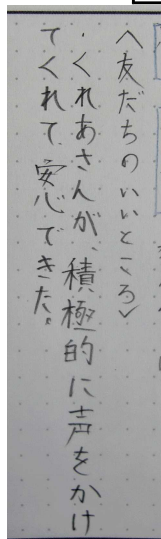


役割演技

(動作化)

役割演技をしてそれぞれの役割の気持ちになって考えます。
後でやってみた感想を述べ合います。

役割演技の感想



グループで話し合い

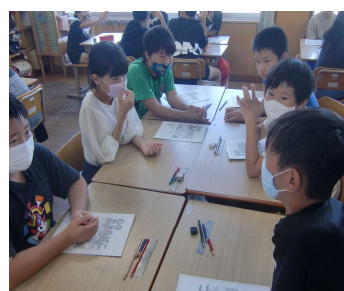
「どうすれば困っている人を助けることができるかな。」
「いろいろな意見が出たね。」



〈6年生 学級活動〉

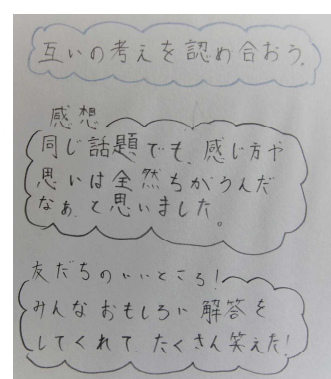
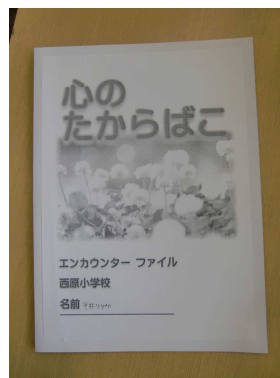
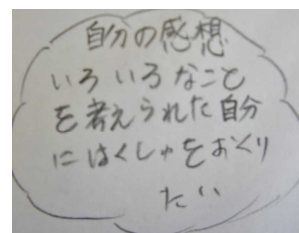
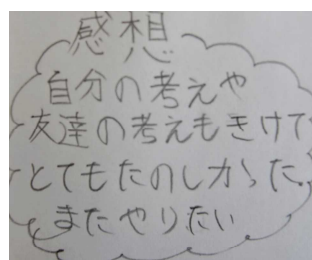
活動名「互いの考えを認め合おう」

(グループエンカウンター)



グループ活動

「もし…だったら。」
「もし生まれ変われるとしたら何になりたい？」
「ううん、ぼくだったら…」



どの学年も上のようなグループ活動やペア学習を取り入れています。活動を通して、子どもたちは互いを認め合い、お互いのよさに気付く機会にたくさん触れることができます。その経験が、自己有用感や自己肯定感を高めていく要因になると考えています。

切り取り

西原小学校の「心の教育」について御理解いただけたでしょうか。御感想をお寄せいただけるとありがたいです。(8/21必切)

()年()組 名前()

担任→川上先生